

II.事業評価個表(30年度)

番号	措置名	交付金事業名				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道小森高富線 舗装修繕工事				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		吉備中央町				
交付金事業実施場所	加賀郡吉備中央町 高富字小脇 地内					
交付金事業の概要	当路線は、平成26年度から7年計画で全面的な舗装の修繕を実施し、通行人が安心・安全に通行できる道路となるよう交通網の整備をしています。 工事概要 舗装修繕工事L=280.0m W=3.8～5.6m 舗装工A=1,212㎡					
交付金事業に係る市町村の主要政策・施策とその目標	<p>【主要政策・施策】 主要施策は、ありません。 現在、地元から2路線の要望がありますがその中でも、小森高富線は主要道路であり、アスファルト舗装施工後20年余り経ち、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増えたため、全面的な舗装の修繕が必要であることから、小森高富線を選択しました。</p> <p>【危険性概要】 パッチング等応急的な補修を行い維持管理をしてきたが、路面の老朽化によりワダチ掘れ等が増え、走行中にハンドルが取られたり、冬期には、ワダチ掘れにたまった雨水等が凍結して滑りやすくなる等危険な状態となっています。</p> <p>【目標】 工事終了後(平成32年度)の住民満足度100%以上(自治会長へ聞き取り)</p>					
事業開始年度	26年度	事業終了(予定)年度		32年度		
事業期間の設定理由	完成までに7年を要するため					
交付金事業の概要成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 平成30年度	
	住民満足度100%を目標とする	関係する高富自治会の会長及び班長4人の計5人に聞き取り、満足と回答した人の割合	成果実績	%	100	
			目標値	%	100	
			達成度	%	100	
	評価年度の設定理由					
	毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施後に評価を実施。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	計画どおり整備され、全長2,488mのうち70%(1,740m)の工事を完了しました。地域住民に電源立地地域対策交付金の財源により実施している旨を伝え、聞き取り調査した結果100%満足の声と、引き続き当事業による整備に期待する声を頂きました。翌年度も今年度同様に当路線を整備し、住民の満足が得られるようにしていきます。					
評価に係る第三者機関の活用の有無						
無						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	28年度	29年度	30年度	
	工事の進捗率 完成延長/全体延長 全体延長:2,448m		活動実績	%	46	59	70
			活動見込	%	46	59	70
			達成度	%	100	100	100
交付金事業の総事業費等	28年度	29年度	30年度	備考			
総事業費(円)	4,438,800	4,644,000	4,600,800				
交付金充当額(円)	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000	4,400,000				
交付金事業の概要契約の概要							
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)			
	工事の請負	指名競争入札	有限会社 成平建設	4,600,800			
交付金事業の担当課室	建設課						
交付金事業の評価課室	建設課						